

	<h1>論理国語 [S 選抜]</h1>	
--	----------------------	--

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
国語	論理国語	3	2年 S選抜	『論理国語』 筑摩書房	『ちくま文学購読 上級編』（筑摩書房） 『入試漢字マスター1800+』（河合出版） 『新訂総合国語便覧』（第一学習社） * 副教材は3年次でも使用します。

学習目標	テキストの分析・検討を通じて「論理的に考える力」「批判的に考える力」を培いましょう。授業では、主に評論を取り扱いますが、いわゆる文学作品にも論理的／批判的にアプローチすることは可能であるため、適宜「文学作品」の講読も行います。また「現代の国語」に引き続き、互いに対話する姿勢や表現する力の涵養にも努めます。
学習の進め方	ひとつひとつの文章を丁寧に読むこと。語の意味を適切に理解し、文と文のつながり、段落と段落の関係を意識すること。受験学力を高めるためにも、筋道立てて読む姿勢の確立が大切です。また、自分なりの問題意識をもってテキストにアプローチする姿勢も欠かせません。
評価対象・方法	定期試験を中心に、小テストや課題、授業への参画等を総合的に評価します。
受講に向けての心構えと準備	高校生活の「出口」を意識して受験学力の錬成に努めることはもちろんですが、私たちが生きていくことを支える「批判的に考える力」を養うことを意識しましょう。批判とは、いたずらに文句を言い立てるものではありません。それまで「あたりまえ」として考えられてきた物事を、いま一度問い質し、私たちがより善く、より自由に生きていくための実践です。まずは読むこと／考えることを楽しみながら、授業に取り組んでほしいと思います。

	学習事項	学習内容	備考
一 学 期	「地図の想像力」若林幹夫 「神様」川上弘美	・ 文章を筋道立てて読み解く（1） ・ 文学作品の批評の視座を獲得する	第1回 スタディサポート（4月）
	中間試験		
	「現代日本の開化」夏目漱石 「山月記」中島敦	・ 文章を筋道立てて読み解く（2） ・ 「近代日本」と「知識人」の趨勢を考える	
	期末試験		
二 学 期	「ものごと」木村敏 「沖縄戦を聞く」岸政彦	・ 文章を筋道立てて読み解く（3） ・ 具体と抽象の関係を捉え直す	第2回 スタディサポート（9月） 漢字コンクール①
	中間試験		
	「男の絆、女たちの沈黙」尹雄大 「こころ」夏目漱石	・ 文章を筋道立てて読み解く（4） ・ 文学作品の批評の実践に取り組む	第1回進研模試（11月）
	期末試験		
三 学 期	「「である」ことと「する」こと」 丸山眞男 「文学のふるさと」坂口安吾	・ 文章を筋道立てて読み解く（5） ・ 文学論から人間存在の実相を問う	第2回進研模試（01月） 漢字コンクール②
	学年末試験		